

たんぽぽ通信 NO8

苦しみの源は病気です～冷静に そして あきらめないで～

認知症を年のせいにしていませんか・・・？

認知症とは、年齢相応の物忘れとは、全く別のも。認知症は、脳細胞が障害されていく病気のために起こります。残念ながら、治療が難しい病気が大半ですが、中には治る病気も進行を遅らせることが可能な病気もあります。認知症は、頭の中の見えない病気です。見えない敵と格闘しても疲れるばかりです。病気によって経過も異なり認知症は確実に進んでいきます。信頼できる医師に相談し診断を受けましょう。診断に基づき適切な対応が遅れるほど、本人は苦しみ、介護者は大変になっていきます。目をそらさずに、認知症という病気と冷静に向き合いましょ。



自然や町の力を借りて～地域には宝がいっぱい～

建物の中だけでの暮らしはストレスが膨らみます。どんなに居心地の良い住まいでもずっと家の中に居たのでは本人も介護者もストレスが溜まります。一日一回は、戸外に出て新鮮な空気・季節の風・お日様の日差し・木もれ日・四季の緑や草花。地元の町並みや山や川。空・星・月。といった自然に身を委ねましょう。きっと生き生きとした顔や姿に出会えるはずですよ。



9月の行事予定

10月の行事予定

敬老会
十五夜
個人支援・・・祭参加

外食
文化祭
温泉



敬老会へのご参加お待ちしております。
予定としましては、20日に行く予定をしております。
☆予定変更あり その際は、追ってご連絡いたします。

障害者に関するシンボルマークのご紹介



障害者のための国際シンボルマーク
このマークは全ての障害者を対象にしたもので
車椅子利用者に限定したものではありません。



身体障害者標識
道路交通法で規定されている肢体不自由者が運転する自動車に貼る標識です。このマークを貼った自動車への幅寄せや無理な割り込み行為は禁止されています。



聴覚障害者マーク
このマークは耳が図案化されたものです。
聴こえが不自由であることを表すマークです。
聴覚障害を持つ方と話す時は、はっきりと口元を見せてゆっくり話す。筆談するなど配慮が必要です。

ご家族の皆様へ

今年の夏は、内地にも負けなくらい大変厳しいものとなり各地で熱中症が続出となる被害が相次ぎました。御盆が過ぎますと北海道は一気に秋へと移り変わり暖かい物が恋しい季節になります。季節の変わり目と同時に入居者様への心のケアと健康管理に重視し努めて参ります。また、御困りな点がございましたらいつでもご相談下さい。

英生会グループホーム ゆめみの たんぽぽ1
TEL 011-391-3119
江別市ゆめみ野東町33-10
たんぽぽ1 広報担当 中野 野崎 富坂